

JIS

工作機械—ツープースジョー付自己求心 チャックの寸法及び静的精度検査— 第3部：セレーション形パワーチャック

JIS B 6006-3 : 2008

(ISO 3442-3 : 2007)

(JMAA/JSA)

平成 20 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 産業オートメーション技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	木村文彦	東京大学
(委員)	荒井栄司	大阪大学
	井上和	株式会社富士通九州システムエンジニアリング
	上野滋	財団法人機械振興協会
	川島重雄	富士電機株式会社
	神田雄一	東洋大学
	坂本千秋	有限会社設計工学研究所
	谷和男	岐阜大学
	堤正臣	東京農工大学
	長江昭充	ヤマザキマザック株式会社
	日比均	株式会社デンソー
	松田三知子	神奈川工科大学
	福田好朗	法政大学
	渡部裕二	三菱電機株式会社
(専門委員)	安藤栄倫	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：社団法人日本工作機器工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3431-4103)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：産業オートメーション技術専門委員会 (委員長 木村 文彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット情報電子標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 基本事項.....	2
3.1 寸法単位.....	2
3.2 静的精度検査.....	2
3.3 実施する検査.....	2
4 精度等級.....	2
5 互換寸法.....	2
5.1 90° セレーションの互換寸法.....	2
5.2 90° セレーションの公差.....	3
5.3 60° セレーションの互換寸法.....	3
5.4 60° セレーションの公差.....	4
5.5 ジョーナットの互換寸法.....	4
6 静的精度検査.....	5
6.1 テストバー.....	5
6.2 主軸又は面板の精度.....	5
6.3 チャックボディの精度.....	5
6.4 テストトップジョー（ハードジョー）を用いた検査.....	6
6.5 加工したトップジョーを用いた検査.....	6
6.6 主軸から外して行う検査.....	6
6.7 チャック精度.....	9
解 説.....	17

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本工作機器工業会(JMAA)及び財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

JIS B 6006 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 6006-1 第 1 部：クロスキー形手動チャック

JIS B 6006-2 第 2 部：クロスキー形パワーチャック

JIS B 6006-3 第 3 部：セレクション形パワーチャック

工作機械—ツーピースジョー付自己求心チャック の寸法及び静的精度検査— 第3部：セレーション形パワーチャック

Machine tools—Dimensions and geometric tests for self-centring chucks
with two-piece jaws—

Part 3: Power-operated chucks with serrated jaws

序文

この規格は、2007年に第1版として発行されたISO 3442-3を基に、技術的内容及び対応国際規格の構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

1 適用範囲

この規格は、互換寸法（互換性に関する寸法）を確実にするために、パワーチャックのベースジョーに取り付けるトップジョーの90°及び60°セレーション並びに適用可能なジョーナットについて規定する。さらに、JIS B 6191に基づき、二つ以上のつめをもつセレーション形ツーピースジョー付自己求心パワーチャック（以下、“チャック”という。）の静的精度検査及び許容値についても規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 3442-3:2007, Machine tools—Dimensions and geometric tests for self-centring chucks with two-piece jaws—Part 3: Power-operated chucks with serrated jaws (IDT)

なお、対応の程度を表す記号(IDT)は、ISO/IEC Guide 21に基づき、一致していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）には適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0209-3 一般用メートルねじ—公差—第3部：構造体用ねじの寸法許容差

注記 対応国際規格：ISO 965-3, ISO general purpose metric screw threads—Tolerances—Part 3: Deviations for constructional screw threads (IDT)

JIS B 6191:1999 工作機械—静的精度試験方法及び工作精度試験方法通則

注記 対応国際規格：ISO 230-1:1996, Test code for machine tools—Part 1: Geometric accuracy of machines operating under no-load or finishing conditions (MOD)